

平成30(2018)年度9月補正予算案について

○ 編成方針

今回の補正予算は、引き続き厳しい財政状況の中、「とちぎ行革プラン2016」を踏まえつつ、安全で安心な暮らしの実現など、県民生活に関わる緊要な課題等に適切に対処することとして編成した。

○ 補正予算の特徴

- 1 安全で安心な暮らしの実現
- 2 強みを生かした産業の振興

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額	57 億 1,324 万円		
2 補正後累計	8,091 億 2,324 万円		
【平成29(2017)年度9月補正後予算額	8,172 億 1,223 万円	比	99.0%】
3 補正の財源			
(1) 国庫支出金	10 億 8,213 万円		
(2) 繰入金	8 億 6,121 万円		
(3) 繰越金	8 億 5,958 万円		
(4) 県債	28 億 300 万円		
(5) その他	1 億 732 万円		
※ 平成30(2018)年度末県債残高見込み	1 兆 1,249 億 3,460 万円		
(臨時財政対策債除く	5,746 億 1,072 万円)		